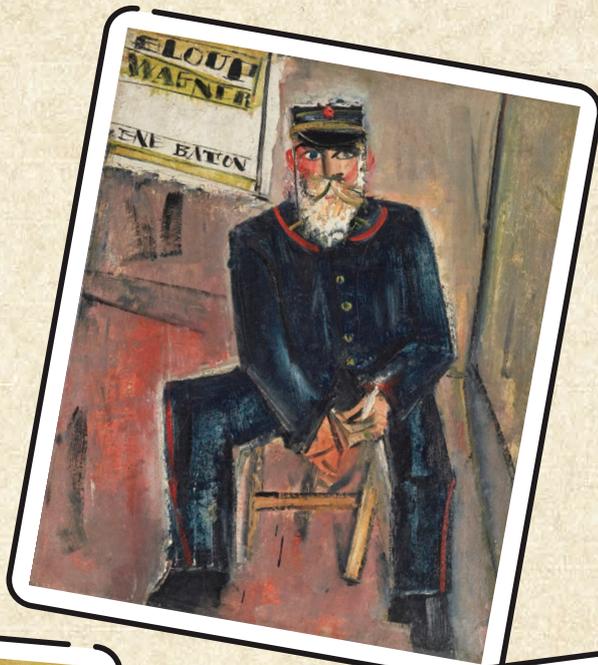


佐伯祐三の作品に...

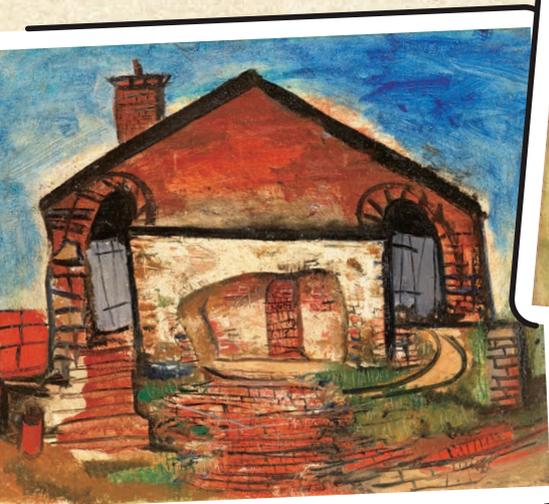
Olegami kakou.

お手紙
書こう

Let's write letters.



美術作品の鑑賞教材で
コラボレーション



作品に宛てた
お手紙を書くと、
大阪中之島美術館から
お返事が届きます！

詳細は裏面を
ご確認ください

※1クラスにつき1通お送りします。

大阪中之島美術館 開館1周年記念特別展

佐伯祐三

SAEKI YUZO—自画像としての風景

2023.4.15(土) — 6.25(日)

【開館時間】10:00 — 17:00(入場は16:30まで)

【休館日】月曜日(ただし5月1日は開館)

【会場】大阪中之島美術館 5階展示室

【入場料観覧料】 一般 1,800円(前売・団体 1,600円)

高大生 1,500円(前売・団体 1,300円)

小中生 500円(前売・団体 300円)

内容

大阪中之島美術館で4月15日より開催される『佐伯祐三ー自画像としての風景』において、大阪中之島美術館と日本文教出版の共同企画『お手紙書こう』を実施します。このたび、本企画展で展示される美術作品を扱った小学校の図工の授業で取り組んでいただける鑑賞教材をご用意いたしました。教育現場において気軽に鑑賞教育に取り組めるワークシートや、指導のながれを日本文教出版の特設ページ上で展開いたします。

『お手紙書こう』は、児童が作品を鑑賞して気づいたことから自由に想像を広げ、作品に登場する人やものに宛てた手紙を書くという内容です。

児童が書いた手紙を美術館にお送りいただくと、美術館に展示されたり、お返事が届いたりします。ぜひこの機会に鑑賞教育の一環としてご利用ください。

▶ お送りいただく

- ・(先着順で)クラスごとに大阪中之島美術館1階パッサージュに展示されます
※場所に限りがあり、展示されない場合がございます。ご容赦ください。
- ・(応募校全てに)大阪中之島美術館からお返事が届きます
※1クラスにつき1通お送りします。

▶ 対象学年

小学校4年生から6年生

▶ 応募締め切り

5月31日(水) 必着



日文特設ページ

【授業のながれの監修】

奥村 高明

日本体育大学
児童スポーツ教育学部
教授



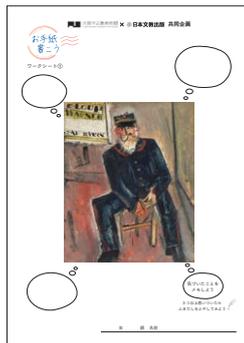
1958年生まれ。宮崎県内の国公立小中学校教諭、美術館学芸員、文部科学省教科調査官、聖徳大学児童学部長を経て、現職。芸術学博士。専門は美術教育、学習指導要領、相互行為分析等。著書に「美術館活用術」美術出版社(2012)、「子どもの絵の見方ー子どもの世界を鑑賞するまなざし」東洋館出版(2010)、「コミュニティ・オブ・クリエイティビティ ひらめきの生まれるところ」日本文教出版株式会社(2022)等

特設ページ上で提供するもの

【授業のながれ】



【ワークシート】



【補助資料】



【本企画で扱う作品(すべて大阪中之島美術館蔵)】



郵便配達夫
(1928年)



ロシアの少女
(1928年)



カフェ・レストラン
(1928年)



煉瓦焼
(1928年)

お問い合わせ

【送付・展示について】



大阪中之島美術館
N-JAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-1

<https://nakka-art.jp/>

info@nakka-art.jp

「お手紙書こう係」宛

※通常7営業日ほど頂戴しております。

【授業について】



日本文教出版

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

otegamikakou-nakka@nichibun-g.co.jp

「お手紙書こう係」宛